

1

A1 人々は音楽を聴く時にこれを使います。何でしょう。

- 2 昨日は母の日でした。ユミは母のために夕食を作りました。ユミの妹(姉)は彼女に靴をあげました。ユミの父は彼女に花を買いました。ユミの妹(姉)は母のために何をしましたか。
- 3 タケシのクラスには30人の生徒がいます。24人の生徒は自転車で学校に来ます。6人の生徒は電車で来ます。どのグラフがタケシのクラスを表していますか。

B1 マイク : ユミ, 昨夜テレビでサッカーの試合を見ましたか。それはとてもわくわくしました。

ユミ : [いいえ, 見ていません。]

2 ナンシー : ハイ, ケン。あなたの犬はかわいいですね。

ケン : ありがとう。彼の名前はコロです。あなたは何匹かペットを飼っていますか, ナンシー。

ナンシー : [はい, 私は猫を二匹飼っています。]

C1 ケン : あなたの将来の夢は何ですか, ナンシー。

ナンシー : 私の将来の夢は教師になることです。私は日本人に英語を教えたいです。

あなたはどうですか, ケン。サッカー選手ですか。

ケン : いいえ。私は以前サッカー選手になりたかったです。

しかし今, 私は将来コンピュータエンジニアになりたいです。

[質問] ケンの将来の夢は何ですか。

2 ナンシー : あなたの一番好きな教科は何ですか, ケン。

ケン : 理科です。

ナンシー : 私はあなたは英語が一番好きだと思っていました。

ケン : 私は英語も好きです。でも, 英語よりも理科のほうが好きです。

[質問] ケンの一番好きな教科は何ですか。

D

こんにちは, みなさん。次の英語の授業で, みなさんは英語でスピーチをしなければなりません。昨日, トシが職員室に来ました。彼は言いました。「アレックス先生, 私は良い英語スピーチを作ることができません。それは私にとって難しすぎると思います。私に良いアドバイスを下さい。」だから, 今日, 私はみなさんに良いアドバイスを与えます。良い英語スピーチを作るために三つの方法があります。一つ目に, シンプルな英語を使いましょう。あなたは良いスピーチを作るために難しい言葉を使う必要はありません。二つ目にあなたの最も好きな事について語りましょう。あなたは, どんなことについて話をしてもよいのです。例えば, もしあなたがテレビゲームをするのが好きなら, それについて話してよいのです。三つ目に, たくさん練習をしましょう。あなたは友だちの前でスピーチを練習するべきです。それは良いスピーチをするための最良の方法です。わかりましたか。もし質問があれば, いつでも私にたずねてよいです。

[質問] トシはいつ職員室に来ましたか。

2

(1)A：あなたは今朝何時に起きましたか。

B：私は 6:30 に起きました。

(2)A：公園で遊ぶのは楽しかったですか。

B：はい。私はとても楽しかったです。

(3)A：あれはだれの帽子ですか。

B：私はマイクが同じ帽子を持っていると思います。たぶんそれは彼のものです。

(4)A：この俳優は世界中で知られています。

B：本当ですか。私は彼を知りませんでした。

3

ナオト：ハイ、ジョン。マラソン大会に興味ありますか。

ジョン：はい。私は健康のために運動しなければならないと思っています。

ナオト：いいですね。このポスターを見て。

あなたのような人々のためにマラソン大会が開かれる予定です。

ジョン：本当ですか。それはいつ開かれる予定ですか。

ナオト：それは 10 月 13 日の月曜日に開かれる予定です。

その日はスポーツの日で、日本では祝日でもあります。

ジョン：おお、私はその日は暇です。一緒に走りましょう。

ナオト：もちろんです。それではあなたの名前、住所、それと電話番号をメールで送ってください。

ジョン：わかりました。私はその日が楽しみです。

ナオト：私もです。

彩 : 映画楽しかった！あなたは今まで日本の映画を見たことがありますか。

エミリー : いいえ。しかしながら、その映画は楽しかったです。話はシンプルだけどおもしろかったです。

彩 : それを聞いて私は嬉しいです。私は音楽も好きでした。

エミリー : はい！エンディングの曲は美しかったです。

彩 : ところでおなかすきませんか。何か食べませんか。

エミリー : もちろんです。レストランに行って昼食を食べましょう。

(レストランで)

エミリー : わお、このサラダはおいしいです。

彩 : このレストランは熊本の野菜を使っています。

エミリー : 本当ですか。

彩 : はい！熊本は水がきれいなので、野菜が本当においしいのです。

エミリー : いいですね。熊本には農園がたくさんあるのですか。

彩 : はい、あります。私のおじさんも農園を持っています。彼はトマトを育てています。

私はそれらは日本で一番おいしいと思います。

エミリー : すごい！私はいつかそれらを食べてみたいです。

彩 : 今度の日曜日に一緒に彼の農園に行きましょう。

あなたはトマトを収穫して食べることができます。

エミリー : ありがとう。私はそれを楽しみにしています。

多くの人々が毎日プラスチックを使っています。例えば、私たちはビニール袋、ペットボトル、カップなどを使います。それらを使ったあと、私たちはそれらをゴミ箱に捨てます。しかしときどき、プラスチックは世界中の川や海に入っています。毎年、約800万トンのプラスチックが海に入っています。もし私たちが何もしなければ、2050年には海のプラスチックの量が、海にいる魚の数を上回ってしまいます。私はこれについて学んだとき、とても驚きました。そんな海でとれた魚をあなたは食べたいですか。

海にはたくさんの生き物が暮らしています。その中のいくつかはプラスチックによって傷ついています。例えば、海にビニール袋があると、それをクラゲだと思って食べてしまうカメもいます。しかし、プラスチックはカメの胃の中に残り、消えることはありません。カメは本物の食べ物を食べられなくなり、死んでしまいます。このようにして、多くの動物がプラスチックを食べて、病気になります。魚やクジラ、鳥たちもまたプラスチックを食べています。海はこれらの生き物にとってますます悪化しています。もし、私たちが海の魚を食べるなら、私たちもプラスチックを食べてしまうかもしれません。これはとても危険なことです。

では、私たちに何ができるでしょう。1つ目に、私たちが買い物に行くとき、私たちは自分のバッグを持っていくことができます。2つ目に、海岸や自分たちの町でゴミ拾いをすることができます。私は、プラスチックが川に入らなければ、海にも流れ込まないと思います。

これらは小さなことかもしれませんが、とても大切なことだと私は思います。海を守るために一緒に行動しましょう。

私はマリの話を聞いて、とても驚きました。ビニール袋をクラゲだと思えるカメもいます。私はそのことを知りませんでした。それは本当に悲しいです。プラスチックが原因で、海は海の生き物にとって悪くなっています。私はこれらのことを私の友達に伝えたいです。私は安全な魚を毎日食べたいです。だから、私は家の近くの浜辺でゴミ拾いをしようと決めました。

私の家族は7人います。その中で一番年上なのは、ひいおじいさんです。彼は99歳ですが、今でもとても元気です。彼は若いころ、第二次世界大戦の2年間、海外の戦場で過ごしました。ある日、私はひいおじいさんと一緒に、外国の戦争についてのニュースをテレビで見っていました。すると彼は、自分が経験した第二次世界大戦での悲しい体験を話してくれました。彼は私に言いました。「戦争は多くの人を悲しくさせます。彼らの感情を想像してみてください。誰でもそれはできます。」

ひいおじいさんと話したあと、私は世界での戦争について調べ始めました。私は戦争と世界平和についてのウェブサイトを見ました。私は戦争が多くの人々を悲しませると知り、驚きました。そして、私は平和についてもっと考えるべきだと気づきました。

私は、世界平和のためのさまざまなオンライン活動があることを知りました。そして、あるオンライン活動を見つけました。中学生でも参加できました。実際に私は、世界平和のためのオンラインで行う国際フォーラムに参加しました。たくさんの外国の中学生が参加していました。私たちは平和について話し合い、お互いの考えを共有しました。フォーラムのあと、私はそのフォーラムでの良い体験をひいおじいさんに話しました。彼はうれしそうでした。

数日後、フォーラムのメンバーからたくさんのメールをもらいました。その中の何人かは、自分の学校に平和のためのグループがあると言っていました。そのグループのメンバーは、メッセージや歌をつくるなどの平和のための活動と一緒にしています。中学生でもそういうことができると学び、私はとてもうれしくなりました。

フォーラムに参加したことが、私の最初の行動でした。平和のためのグループをつくるのが、次の行動です。これらの行動は小さいかもしれませんが、私はそれらが世界をもっと平和にする力になると信じています。私は大人ではありません。しかし、何かできることがあると知り、うれしいです。

私は彼女のスピーチはすばらしいと思いました。私は大人たちだけでなく、子どもたちもまた、平和のために何かすることができると思います。私はもう二度と戦争が起きてほしくありません。そのため、私は平和活動に加わりたいです。私たちは平和について考えなければなりません。